

国立長寿医療研究センター・京都大学・尼崎市・尼崎市医師会 共同主催

認知症をめぐる『転ばぬ先の杖』

— 認知症になる前のお話と認知症になった時のお話 —

2019年2月9日(土) 14:00~17:40

入場無料/要事前予約

誰もがなりうる認知症。

最近では認知症について、他人事ではなく、「自分ごと」として考える動きが活発化しています。テレビや書籍で、認知症の予防・治療・ケアについて取り上げられる機会も増え、情報量も豊富になりました。しかし、多くの情報に混乱し、何が正しいのかわからなくなっている方もおられるかもしれません。

本シンポジウムでは、認知症になる前、そして認知症になった時に一人一人ができることについて、参加者の皆さんと一緒に考えていきたいと思えます。午後のひととき、認知症について楽しく学んでみませんか。

<ご予約先>

尼崎市コールセンター TEL: 06-6375-5639

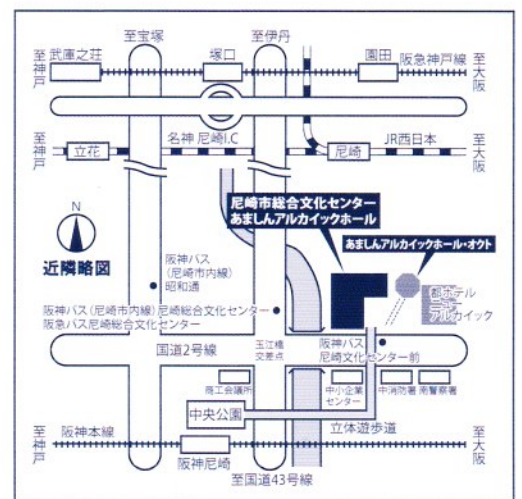
(月-金: 8:30-19:00 土日祝: 9:00-17:00)

受付期間: 2018年11月12日 ~ 2019年2月7日 定員: 650人

主管: 国立研究開発法人 国立長寿医療研究センター

共催: 尼崎市、尼崎市医師会、京都大学、京都大学学際融合教育研究推進センター地域連携教育研究推進ユニット、京都大学こころの未来研究センター、京都大学こころの未来研究センター上廣寄付研究部門、京都大学「地域を志向した教育・研究・社会貢献のためのプログラム」、公益財団法人 長寿科学振興財団 (50音順)

後援: 尼崎居宅介護支援事業連絡会、尼崎市ケアマネジャー協会、尼崎市歯科医師会、尼崎市地域包括支援センター、尼崎市特養等施設長会、尼崎市認知症介護者の会、尼崎市薬剤師会、尼崎民間病院協会、関西ろうさい病院、日本ホームヘルパー協会兵庫県支部、阪神南圏域リハビリテーション支援センター(尼崎PTOTST連絡会)、兵庫県栄養士会、兵庫県看護協会、兵庫県歯科衛生士会(阪神南支部尼崎地区)、兵庫県訪問看護ステーション連絡協議会(阪神南ブロック尼崎支部)、兵庫県立尼崎総合医療センター (50音順)



尼崎市総合文化センター
あましんアルカイクホール・オクト
兵庫県尼崎市昭和通2丁目7-16
(阪神尼崎駅より徒歩5分)

13:40－14:00 開場・受付

14:00－14:10 開会挨拶

櫻井 孝(国立長寿医療研究センターもの忘れセンター センター長)
 尼崎市市長
 東 文造(尼崎市医師会会長)

14:10－14:40 転ばぬ先の杖！－私のまちの認知症を巡る活動のエトセトラ－

朝田真司(尼崎市医師会理事)
 寺沢元芳(尼崎市健康福祉局福祉部包括支援担当課長)

14:40－14:55 活動紹介－今、こんなことをやっています。思っています－

尼崎市認知症介護者の会

14:55－15:00 休憩 ※

15:00－15:20 【講義】日本の認知症施策の動向

田中規倫(厚生労働省老健局 認知症施策推進室 室長)

15:20－16:05 【講義】お医者さんに聞いてみよう！ 認知症の予防・治療

櫻井 孝

16:05－16:45 【演習講義】今日から使える知識とワザ：認知症の人と家族の『ココロとくらしのケア』

清家 理(京都大学こころの未来研究センター上廣寄付研究部門 講師/国立長寿医療研究センターもの忘れセンター 外来研究員)

16:45－16:55 休憩 ※

16:55－17:40 認知症をめぐるQ&A：ギモンを明らかにしてみよう

【モデレーター】

清家 理

【パネラー】

朝田真司

寺沢元芳

田中規倫

櫻井 孝

二宮園美(兵庫県看護協会尼崎訪問看護ステーション)

北村浩子(尼崎市ケアマネジャー協会 会長)

※『16:55～認知症をめぐるQ&A』は、会場の皆様からの質問をもとに実施致します。会場受付でお渡しする「質問票」にご記入いただき、休憩時(2回設定)に回収箱へお入れ下さい。※回収箱については、当日ご案内いたします。